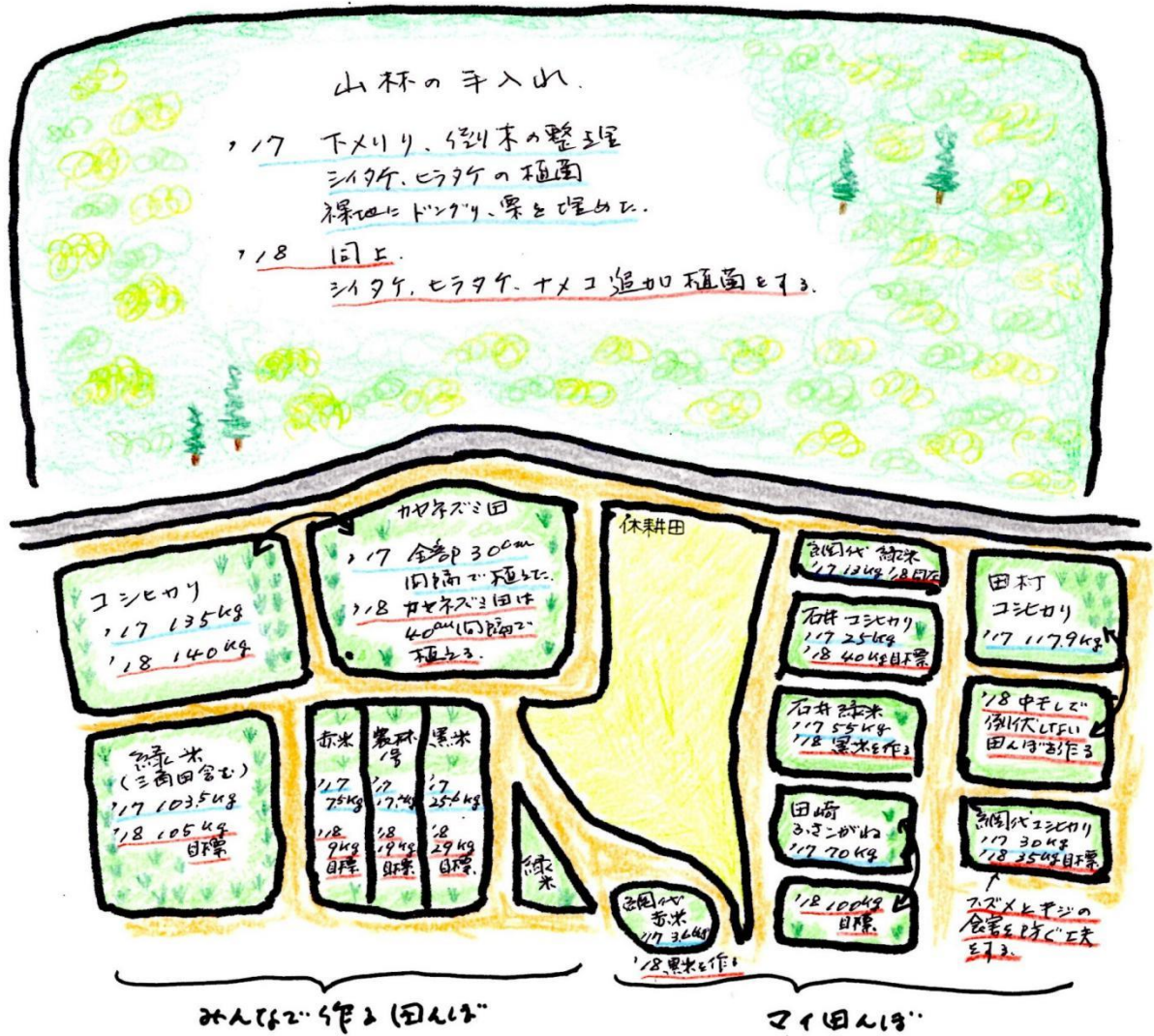


◆2018年谷津田保全活動への抱負

新年あけましておめでとうございます。皆様のご支援のもと、昨年も無事に活動でき、たくさんのお米も収穫できました。下大和田YPPは今年で17年目、小山YPPは14年目を迎えます。昨年の報告も兼ね、今年の抱負を掲載いたします。ぜひ、遊びにいらしてください!

★下大和田



- ①カヤネズミ田は雑草に悩まされているため、40cm間隔にして草取機での草取りを容易にする。
(田植えも少なく、株間が広くなれば日当たりも良くなり、分けつも期待できれば、収量もそんなに減らないのではという事で実験的に実施。)
- ②次世代の活動を支えてくれる人材発掘。子どもたちへ活動参加の呼びかけを千葉市内だけでなく、大網白里市や東金市などでも行なう。
- ③外来種のアライグマの捕獲を継続。
- ④下大和田で数少ない植物の生育環境整備。

※クサボケ…明るい日差しのある環境を好むが、アズマネザサに覆われているため、周辺のアズマネザサを刈る。
 ※ヌマトラノオ…生育地が乾燥化し、セイタカアワダチソウが進出しているため減少傾向にある。草刈りや乾燥化を防ぐ対策をする。
 ※カズノコグサ…昨年は見られなかった。環境は変わっていないので再生を期待。

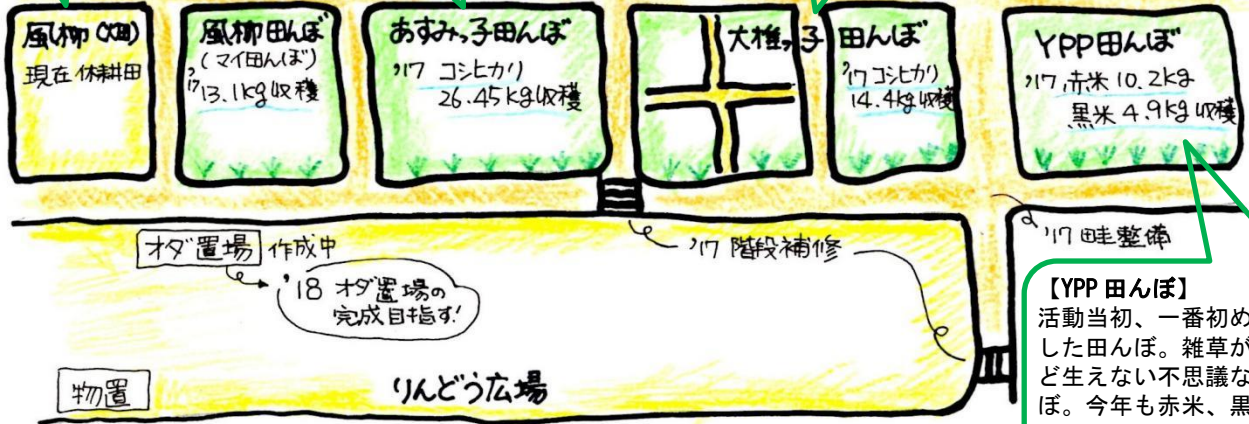
★小山町

学校田んぼ

【風柳一畑】
現在は休耕田。今年は耕して大豆を植えたい。

【あすみっ子田んぼ】
水温が高く稲の育ちがよい田んぼだが、田んぼの土が平らでないため、水が均一に貯まりにくい。平らな田んぼにし、モグラの穴をふさぎ、水が貯まる田んぼにしたい。

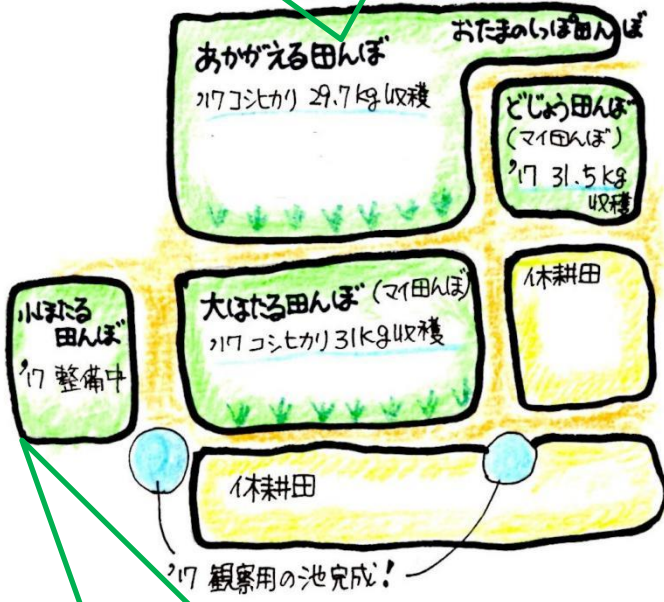
【大椎っ子田んぼ】
山からの清水が直接入り込み、水温が低い箇所があるため、苗の育ちにムラがある。畦脇に水路を作り、水温を上げ、均一した稲の生長に期待したい。



【YPP田んぼ】
活動当初、一番初めに開墾した田んぼ。雑草がほとんど生えない不思議な田んぼ。今年も赤米、黒米を育稲。

自然観察田んぼ

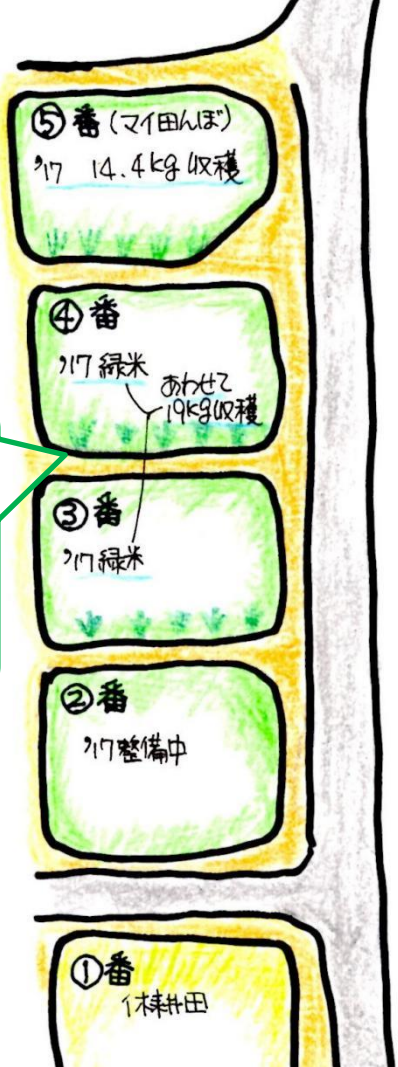
【あかがえる田んぼ+おたまのしっぽ】
水温が高く、草が最も繁茂する田んぼ。昨年は白濁現象が発生したが、例年通り収穫できた。おたまのしっぽでは稲の継代育稲が展開されている。今年はできるだけ雑草取りに励みたい。



【小ほたる田んぼ】
山からの清水が注ぐ水温の低い小さな田んぼ。自然観察では子どもの達の人気スポット。今年は赤米と他の品種がかけ合わさった「赤福」を育稲し、この田んぼに適しているか試したい。

あざみ谷田んぼ

【あざみ谷田んぼ】
5段整然と並ぶ棚田。毎年、もぐらに穴を開けられて、水が貯まりにくい田んぼ。今年のもぐらの穴対策をして、②③④番の田んぼにしっかりと水を巡らせ、収穫量アップを期待したい。



※マイ田んぼは、地主さんからお借りして、がんばってお一人でお米づくりに取り組んでいる方の田んぼです。



里山たんけんレポート

第215回 下大和田谷津田の観察会とゴミ拾い

2017年12月3日(日) 晴れ

谷津は木々の葉が色づき、華やかな色合いを見せていました。コナラを見上げると明るい黄葉が青空に映え美しく特に印象に残りました。今日は千葉大学の学生、ドイツ・メキシコからの留学生の参加がありました。ドイツでは8月頃から紅葉が始まり、今頃は氷点下2度ぐらいで今日は暑いと、一方、メキシコの女性は今の気候は寒いなど道々話も弾みました。晴れて暖かい日になり、アカネの仲間やテントウムシ、コバネイナゴ、ツチイナゴ、キタキチョウなどが姿を見せました。ハルジオン、オオイヌノフグリ、ウシハコベ、ノゲシ、オニノゲシ、シロツメクサなどの花も開き、フユノハナワラビは孢子葉を伸ばしていました。ノイバラ、ツルウメモドキなどの実も楽しませてくれました。鳥は声が聞こえてもなかなか姿を見せてくれませんでした。かなり大きな声でサンコウチョウとキビタキを併せたような声を上げている鳥がいましたが、このあたりでは聞いたことがない声でした。ジョウビタキの雄やモズ、アオジなど11種を確認しました。

(参加 大人8名、大学生3名、小学生2名 報告・網代春男 写真・田中正彦)



第215回 下大和田 YPP「収穫祭」

2017年12月16日(土) 晴れ

今年はここ数年で最高の収穫がありました。太陽、水、大地の恵みに感謝して収穫を祝いました。

収穫した緑米で大人も子どもも代わる代わるのお餅をつきました。コシヒカリは羽釜でご飯を炊き、お餅はあんこ・きなこ・大根おろし・納豆・海苔巻きなどで、柚味噌田楽、味噌汁、イカ・カマス・サンマ・フランクフルトソーセージの炭火焼き、焼きいもとご馳走で満腹になりました。午後は「落ち葉ひらひら」「弓的的当て」「谷津田ウルトラクイズ」などのゲーム、縄ない・しめ縄づくり・シュロの葉でのバツタ作りなど思い思いに楽しみました。千葉大の留学生8名の参加もあり異文化の体験にもなりました。

(参加 大人33名、大学生8名、高校生6名、小学生11名、幼児4名、 報告・写真 網代春男)



番外 小山 YPP 畦の手入れ作業進行中

来年度に向けて、引き続き水路と畦の整備を進めています。山の湧き水近くに位置するセリ田の畦は、柔らかな土質のため、地元の農家の方に助言頂き、竹を利用した土留めと、踏板を施す方法を試みました。(報告・写真 稲富理枝)



「竹を施した状況」



「盛土し完成した状況」

<谷津田・季節のたより>

小山町

- 12月 3日 落葉進む。モズの高鳴き（赤シャツおやじ）
- 12月 6日 田んぼ、初水（松下）
- 12月 18日 早朝氷点下 12月1番の冷え込み。ヤマガラの声（赤シャツおやじ）
- 12月 30日 湧き水の注ぐ水路、鮮やかな赤色帯び腹部が膨れたニホンアカガエル出現。アオサギ田んぼを散歩（たんぼぼ）

下大和田

- 12月 6日 畦に霜柱立つ（網代）
- 12月 9、10日 田んぼに氷張る（網代）
- 12月 21日 クサシギ、田んぼから飛び立つ（網代）

イベントのお知らせ

谷津田ってどんなところ？ と興味をお持ちの方、お米づくりを経験してみたいなと思っている方、谷津田プレーランドプロジェクト（YPP）のイベントには大人から子どもまで、はじめての方でも好きな時にご参加いただけます。家族で、お友達どうして、もちろん、お一人でも気軽にいらして下さい。

連絡先（いずれも）：ちば環境情報センター（TEL&FAX：043-223-7807 E-mail：hello@ceic.info/）

- ご注意
- ・車でこられる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などにおかないでください。
 - ・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくご協力をお願いします。
 - ・小学生以下のお子さんは保護者同伴で参加ください。
 - ・けがや事故がないよう十分な注意は払いますが、基本的に自己責任でお願いします。

▼第216回下大和田 YPP「どんと焼きと昔あそび」

火起こしをして点火、正月飾りやかかしをお炊き上げします。けん玉やベーゴマなど昔あそびもします。

- 日時：2018年1月13日（土）9時45分～14時 *小雨決行
- 場所：千葉市緑区下大和田谷津田（ちば・谷津田フォーラムのホームページで地図をご覧ください。）
- 集合：現地。初めて参加する方は駐車場や会場をご案内しますので事前に網代（あじろ）090-2301-0413までご連絡ください。
- 交通：JR千葉駅10番成東あるいは中野操車場行きのちばフラワーバスで中野操車場バス停下車、徒歩5分で現地。<千葉駅発8:25、8:40など、所要時間45分>料金は520円。
- 持ち物：弁当、飲み物、帽子、軍手、敷物、正月飾りなどどんと焼きで燃やしたいものなど。
- 参加費：ちば環境情報センター会員および家族100円、一般300円、小学生未満無料
- 主催：ちば環境情報センター 共催：ちば・谷津田フォーラム

▼ちば里山くらぶ活動日 谷津田の森と水辺の手入れ

- 日時：2018年1月21日（日）9時45分～14時（今年から月一度の活動になりました）
- 場所：千葉市緑区下大和田谷津田（同上） 持ち物：飲み物、弁当、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、敷物
- 主催：主催：ちば環境情報センター

▼第217回 下大和田谷津田観察会とごみ拾い

ニホンアカガエルの卵塊調査と冬鳥を観察しながら谷津を巡ります。

- 日時：2018年2月4日（日）9時45分～12時 ☆雨天決行
- 場所：千葉市緑区下大和田谷津田（同上）
- 集合：現地9時45分 初めて参加の方はご連絡ください（同上）
- 持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、敷物、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当など
- 参加費：100円（小学生以上、資料代など）
- 主催：ちば環境情報センター・ちば・谷津田フォーラム



赤シャツおやじ

▼第151回 小山町 YPP「あぜの手入れ」

来年度の米づくりに備えて、田んぼのあぜの手入れをします。

- 日時：2018年1月20日（土）10:00～12:30、小雨決行
- 場所：千葉市緑区小山町 リンドウ広場（ご連絡いただければ地図をお送りします）
- 持ち物：飲み物、長靴（長めのもの）、帽子、軍手、敷物。
- 参加費：100円（小学生以上、資料代など）
- 主催：ちば環境情報センター

編集後記 12月半ばより本格的な寒さが訪れた谷津田、生き物たちは消え去ってしまったかの様な静けさです。そんななか、冬でも凍らない湧き水の水路にて遭遇したアカガエル。すでに次世代を育む姿に逞しさを観る思いでありました。田に集う我々も負けじと、ああでもない、こうでもない。。。思い思いに描いた谷津田の一年の計は上の通り。果たして、如何なる谷津田が展開されるのか？ 今年もよろしくお願ひ致します！！（赤シャツおやじ）